公式記録

(一社)兵庫県サッカー協会
兵庫県高体連サッカー部

令和8年度兵庫県高等学校総合体育大会サッカー競技　三位決定戦【 146 】

主審署名：小林　顯太

日時	2026 年 6 月 7 日（日） 13 ： 00 キックオフ	会場	神戸総合運動公園ユニバー記念競技場
天候	雨	風	弱風	ピッチ	天然芝 ・ 人工芝 ・ クレー	状態	良好	試合形式	70 分 ／ 延長 20 分 ／ PK戦 有
運営責任者	笠原　弘樹	会場主任	石塚　俊一	記録	加藤　純治 ／ 平野　敦士	観衆	551 人
主審	小林　顯太	副審1	杉本　直哉	副審2	天谷　槍真	第4の審判員	久米　宏樹

チーム名	kick off			チーム名
神戸弘陵学園高校	3	2 前半 0 / 1 後半 0 / 延前 / 延後 / PK戦	0	三田学園高校

	選手番号	PK戦		PK戦	選手番号
	○× 先			先 ○×	

交代 No.	交代 OUT時間	シュート 延後	延前	後半	前半	選手名 (学年)	番号	位置	位置	番号	選手名 (学年)	シュート 前半	後半	延前	延後	交代 OUT時間	交代 No.
	69 分					山岡　恭大 3年	1	GK	GK	(1)	源　泰晴 3年					50 分	
	分					川崎　絢梧 3年	3	DF	DF	23	髙岡　泰成 3年	1				分	
	分					川口　蒼瑛 3年	2	DF	DF	3	鈴木　隆晃 3年					HT 分	
	67 分			1	1	矢野　秀汰 3年	5	DF	DF	4	今井 優太朗 3年					分	
	分					清水　陽仁 2年	21	DF	DF	18	草野　航汰 3年					分	
	分					小林　晴喜 3年	6	MF	MF	6	高山　蓮生 3年	1				分	
	分			1	1＊	松浦　旺生 3年	(7)	MF	MF	16	内添　颯人 3年					HT 分	
	分			1＊	1	北山　大成 3年	10	MF	MF	25	中間　渓太 3年					61 分	
	67 分			1		山本　謙 3年	11	FW	FW	11	坂東　航 3年	1				分	
	48 分					正岡　愛翔 3年	14	FW	FW	12	尾坂　崇 3年					HT 分	
	48 分				3＊	丸山 瑛太郎 3年	8	FW	FW	20	中山　大地 3年	1				分	
1	分					佐藤　裕斗 3年	12	GK	GK	30	曽谷　颯斗 3年					分	1
	分					星山　蒼空 3年	4	DF	DF	26	津山　航 3年					分	
5	分					石田　琥生 1年	20	DF	MF	7	柿澤　佑磨 3年					分	12
	分					栗田　和輝 1年	29	DF	MF	10	天野　嘉人 2年					分	16
	分					谷田　准梧 3年	16	MF	MF	24	樋口　流風 3年					分	
11	分			1		玉田　色葉 1年	30	MF	MF	28	垂水　勇磨 3年					分	
14	分			1		鈴木　竣也 3年	9	FW	MF	29	小江　嵐士 3年					分	
	分					鷲見　一颯 3年	13	FW	FW	2	水田　遥友 3年					分	3
8	分			1		藤内 琉之介 2年	19	FW	FW	15	堀　太郎 3年					分	25

時間	警・退	No.	氏名	事由	合計	延後	延前	後半	前半	チーム合計	前半	後半	延前	延後	合計	時間	警・退	No.	氏名	事由
分					13			7	6	シュート	4	0			4	分				
分					1			0	1	ＧＫ	3	8			11	分				
分					5			3	2	ＣＫ	1	1			2	分				
分					5			4	1	直接ＦＫ	5	8			13	分				
分					1			1	0	間接ＦＫ	0	0			0	分				
分					0			0	0	ＰＫ	0	0			0	分				

［警告事由］ 反ス・ラフ・異議・繰返・遅延・距離・無入・無去　［退場事由］ 不正・乱暴・つば・阻(手)・阻(他)・侮辱・警2

得点経過

［得点経過］ 略号例：ドリブル～・ゴロのパス→・浮き球∩・混戦×・ヘディングH・シュートS

時間	チーム	No.	得点者	スコア	［得点経過］
9 分	神戸弘陵	8	丸山	1 － 0	左　9　∩　中央　8　～　S
21 分	神戸弘陵	7	松浦	2 － 0	左　11　∩　中央　×　こぼれ球　7　S
64 分	神戸弘陵	10	北山	3 － 0	右　11　∩　左　10　～　中央　S
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	

戦評

戦評者　所属／名前　【 六甲アイ／増井　直樹 】　【 伊丹西／吉次　匠 】

少量の雨が降る中、両チーム1-4-4-2のフォーメーション、神戸弘陵のキックオフで試合開始。立ち上がりから流動的なポジショニングでサイドを攻略し攻撃のリズムを作った神戸弘陵。前半9分、6番小林のパスをボックス内で受けた8番丸山がDFのプレッシャーを受けながらも冷静にゴール左下隅に沈めて1-0とした。対する三田学園はロングスローやGK1番源のロングキックから攻撃を行うが、神戸弘陵のDF陣が得点を許さない。攻撃の手を緩めない神戸弘陵は21分、左サイドからクロスを入れた後のルーズボールを回収し、7番松浦がミドルシュート。ゴール右下隅に吸い込まれ、2-0とした。追いつきたい三田学園は30分にロングスローから6番高山がボックス内でシュートを放つが、神戸弘陵3番川崎の決死のディフェンスで惜しくも得点にはならなかった。前半終了間際、神戸弘陵は11番山本の突破からクロスを供給し、大きなチャンスを迎えるがシュートは惜しくも枠外となり、2-0のまま前半を終了した。まず1点が欲しい三田学園は、後半開始から一気に3人の交代を行い流れを変えにかかる。するとボールの保持率も上がり、徐々に攻撃を行えるようになった。対する神戸弘陵はセットプレーやロングスローなどから3点目を狙う。落ち着いた展開になったと思われた64分、神戸弘陵が右サイドから一気に左サイドへ展開を行い、ボールを受けた10番北山がそのままドリブルで運んだ後、ゴールを決めて3-0とした。その後も危なげなく試合を運び、神戸弘陵が3-0で勝利となった。

［備考］